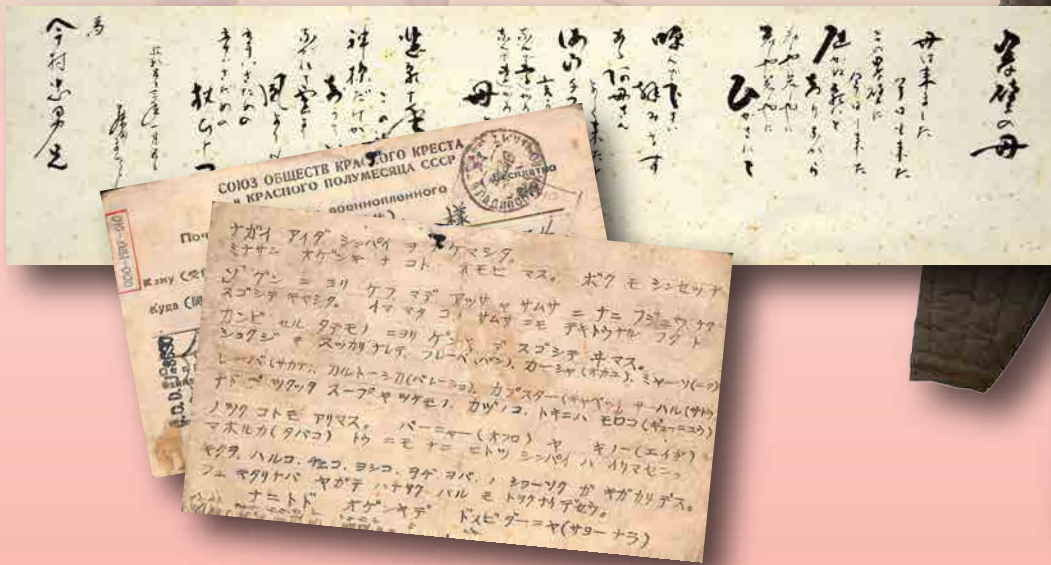


令和2年度舞鶴引揚記念館第4回企画展

紡ぐ記憶

新収蔵品展



2021 1.22 (fri) ~ 2021 4.11 (sun)

休館日：2/18、3/18（毎月第3木曜日）

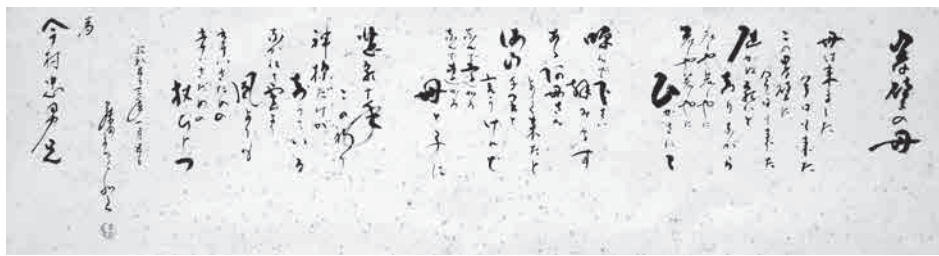
会場：舞鶴引揚記念館 企画絵画展示室
（企画展は無料。ただし入館料が必要）



新収蔵品展「紡ぐ記憶」

舞鶴引揚記念館には戦時下、シベリア抑留、引き揚げに関する約 1 万 6 千点もの資料が収蔵されています。今回の企画展では、令和元年度に新たに収蔵された 38 件 131 点の資料を展示します。

戦争や引き揚げの記憶が風化する中で、全国各地から寄せられた資料から戦争の惨禍を現在に伝える一つ一つの「記憶」を次世代へとつなぎ、平和な未来を「紡ぐ」きっかけの一つとなれば幸いです。



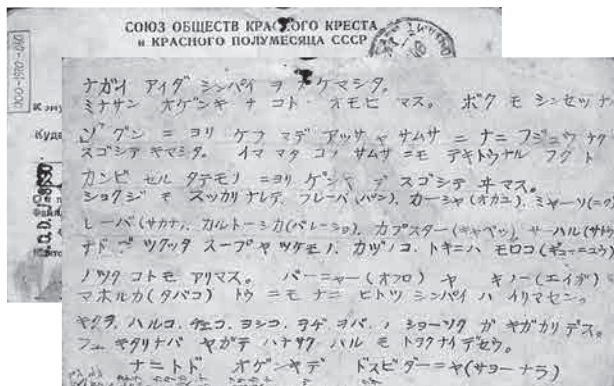
▲ 作詞家藤田まさと氏直筆の岸壁の母の歌詞

昭和 29 年にヒットした歌謡曲「岸壁の母」を作詞した作詞家・藤田まさと氏にお願いをして書いてもらった書額。



▲ 防寒服

寄贈者の父がシベリア抑留中、ウテンデ地区収容所建築作業時に着用していた防寒服。



▲ 俘虜用郵便葉書

シベリア抑留中の父から日本の家族へ送られた俘虜用郵便葉書。葉書には収容所での生活や食事等の様子が書かれている。日本語が堪能でないロシア人の検閲官がいる収容所ではカタカナで書くよう指示された。



▲ 回想記録画「心の画帳」

父の友人がシベリア抑留中の思い出を描いた絵画。

開館時間：午前 9 時～午後 5 時まで（最終入館は午後 4 時 30 分まで）

休館日：毎月第 3 木曜日（8 月と祝日を除く）、年末年始

入館料

チケット		料金
一般	個人	400 円 (200 円)
	団体	300 円 (150 円)
	共通券	600 円 (300 円)
学生	個人	150 円 (75 円)
	団体	100 円 (50 円)
	共通券	200 円 (100 円)

※料金 () 内は身障者手帳等をご提示の方

【共通券】

舞鶴引揚記念館・赤れんが博物館にご入館いただけます。

【割引制度】

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方は、受付でご呈示ください。入館料が半額になります。